



# 社会新報 (岡山県連合版)

2018年4月1日

(問われる民主主義)

社会民主党全国連合機関紙宣伝局(毎週水発行)  
〒104-0043 東京都中央区湊3-18-17マルキ複合ビル5F  
Tel.03-3553-3731 1部 〒164円・月700円

岡山市北区弓之町5-7 Tel.086-226-1234

発行責任者 武本恒夫

http://www.sdp.or.jp/okayama/index.html e-mail : shamin\_okayama@fancy.ocn.ne.jp

## 「安倍9条改憲NO! 憲法を生かす3000万署名」を家族・おとなりへ声かけして下さい

読者の皆さまへ

「社会新報」の紙面構成・「月刊社会民主」誌代の見直しについて (お願い)

いつも「社会新報」「月刊社会民主」をご購読いただきましてありがとうございます。両紙誌は2014年の消費税増税(5→8%)後も値上げを見送ってまいりましたが、2018年4月、見直しを行い、新報700円据え置き・紙面8ページ化。月刊社会民主(630→650)と、増税分を反映した紙面構成・誌代見直しとさせていただきます。ご理解・引き続きのご購読をよろしくお願いいたします(税込)

【編集子】森友学園の国有地売却に係る公文書改ざん問題で佐川氏国会証人が注目されたが、いかにも煮えきらなかつた。与党質問では「総理・夫人…の関与はないですね」と誘導する念押しに「ございませぬ」と明確に言い切る質疑が、野党も分刻みの質問に限界があり、もつと工夫がない

倍9条改憲NOの声を! 力である。自信をもつて安

定例学習・読者会  
「新報」読者会  
4月10日(第2火) 18時  
弓之町「時事問題懇話会」  
4月28日(月末金) 18時  
※聴きたい・話したい人歓迎  
いずれも岡山社会文化会館

ご案内  
4/3 12:30~13:00  
4/19 18:00~19:00  
ストップ戦争法総がかり行動  
岡山駅マツキヨ前

怒りは頂点に  
例年より早い桜が満開の二ユースが届いた3月24日市民・野党の約100名が参加してアベ改憲ストップの街宣を行なった。

東日本大震災・東電福島第一原発事故から7年目の前に3月10日追悼と脱原発のつどい「3・11への祈り」を岡山市内・後樂園そばの石山公園で開催、約300名が参加。会場のシタレウメが満開、日差しは春がそ



「改ざん」を止めよう  
ライプに続き脱原発の活動を続けてきた市民団体が「金曜アクション272回行動」「仏教者ネットワーキングの11日行進」「さよなら原発」など、風化させない活動をして報告。続いて岡山駅前までウォーク。「原発やめよう、いのちを守ろう」のシュプレヒコールで沿道の市民に呼びかけた。報告・野崎

この先に9条改憲の真の姿が見えてくる。(の)



風化させてはならない  
26日には4区支部が宣伝カーでの街宣やピラ配布。28日には党県連合が定例街宣で、安倍改憲ストップの声を上げようと訴えた。

党県連合活動日誌  
3/4 党常任幹事会  
3/6 さよなら原発実行委(武本)  
3/10 3・11の祈り  
国際女性デー講演会  
民進党県連大会あいさつ(宮田)  
岡山新火葬場裁判判決  
岡がかり行動  
3/15 矢山有作さんを偲ぶ会(津山・武本他)  
3/19 市民・野党共同街宣(マツキヨ前)  
3/22 市民・野党共同行動意見交換会  
3/24 4区支部街宣・ピラ行動  
3/25 党県連合定例街宣(マツキヨ前)  
3/26 解放共闘総会・学習会  
3/28 憲法3000万署名交流会

「ゆとり」の反映でもあつたが、現在ではフェイクニュースにその座を譲った感じだ。ゆとりを失った社会は権力に忖度し、世論操作の手法に与する▼であれば「働き方改革」の労働時間データ説明のウソは確信犯というしかない。表向き、労働者の味方を装いながら、その実は残業だけ増え企業は残業代支払ゼロがどうして改革なのか。世間ではこれを「やらすぶつたくり」という▼まさかには続く。現職自衛官が「違憲の集団的自衛権が前提の出動命令には従う義務がない」と訴えた裁判で、国は具体的な存立危機事態がないから「争う利益がない」▼戦争法の根拠とした存立危機事態を否定する都合主義にさすがにア然とする▼前代未聞の「公文書改ざん」は民意の代弁者である国会を欺き民主主義の根幹を揺るがすとの認識がゼロか▼事実を隠すほどに自ら真実を暴露する。

「ゆとり」の反映でもあつたが、現在ではフェイクニュースにその座を譲った感じだ。ゆとりを失った社会は権力に忖度し、世論操作の手法に与する▼であれば「働き方改革」の労働時間データ説明のウソは確信犯というしかない。表向き、労働者の味方を装いながら、その実は残業だけ増え企業は残業代支払ゼロがどうして改革なのか。世間ではこれを「やらすぶつたくり」という▼まさかには続く。現職自衛官が「違憲の集団的自衛権が前提の出動命令には従う義務がない」と訴えた裁判で、国は具体的な存立危機事態がないから「争う利益がない」▼戦争法の根拠とした存立危機事態を否定する都合主義にさすがにア然とする▼前代未聞の「公文書改ざん」は民意の代弁者である国会を欺き民主主義の根幹を揺るがすとの認識がゼロか▼事実を隠すほどに自ら真実を暴露する。

5/1 18:00~  
憲法施行71周年記念集会  
国際交流センター  
講演: 自民改憲案にいかに対峙…  
主催: 県平和センター

ご案内